

コモンズ30ファンド コモンズレター

追加型投信 / 内外 / 株式



渋澤と伊井の想い

【新しい時代の風】

こんにちは。渋澤健です。爽やかな秋空の季節になりましたが、例年よりちょっと暖かいかもしれませんね。やはり地球温暖化の影響でしょうか。

そんな中、11月末から12月12日までドバイでCOP28（第28回国連気候変動枠組条約締約国会議）が開催されます。

1995年にベルリンで発足したCOPですが、1997年のCOP3では「京都議定書」が採択され、2015年のCOP21では「パリ協定」が採択されるなど、グローバル・ルールの方向性を世界が総じて定める気候変動問題解決の「大聖地」です。

発足当時のCOPは環境分野の専門家や政策関係者の会合でした。資本市場がCOPを話題にすることは、ほぼありませんでした。ただ現在は違います。

その転機は**2015年のパリ協定**。「地球の平均気温の上昇を産業革命以前から2℃より十分下方に抑え（2℃目標）、さらには1.5℃に抑える努力をすること」という方針について世界各国が問われました。

その同じ2015年にGPIF（年金積立金管理運用独立行政法人）がPRI（責任投資原則）に署名し、**日本のESG投資が本格的に広まり、COPへの意識も高まりました**。

今年のコパ28には多くの経営トップを含む企業や投資家が参加する予定です。そして今回は新しい資本市場の進化を促す重要な宣言も予定されています。

2年前の英国グラスゴーで開催されたCOP26で発足したISSB（国際サステナビリティ基準審議会）が、今年6月に公表したS1「サステナビリティ関連財務情報の開示に関する全般的な要求事項」とS2「気候関連開示」というグローバル基準を支持する宣言（以下、仮訳）への賛同を世界の企業経営トップ及び機関投資家に求めています。

「気候リスクは企業と資本にますます現実的な影響を与えています。したがって、COP28での気候変動対策の呼びかけに応じて、私たちは世界レベルで一貫した比較可能な気候関連の開示を可能にする市場インフラの確立を支持します。私たちは、ISSBの気候基準を気候の世界的なベースラインとして採用し、使用することを推進することに取り組んでいます。」

エマニュエル・ファベールISSB議長の特別顧問である私から、コモンズ30ファンドで投資させていただいている企業を含む経営トップ、機関投資家や運用会社へ賛同のご検討をいただけるようコンタクトしたところ、圧倒的に多くの賛同の検討および署名に承諾、というお返事が戻ってきています。

そういう意味では、**15年前、コモンズ投信が設立した時代と比べると新しい時代の風**を感じますね。



取締役会長 渋澤 健

■格付投資情報センター「R&I ファンド大賞 2023」
投資信託10年／国内株式コア カテゴリー 優秀ファンド賞
2年連続受賞！

■第1回「モーニングスター・ファンド・アワード」日本株式部門 最優秀賞 受賞！



Morningstar Awards2023©. Morningstar, Inc. All Rights Reserved.

コモンズ30ファンドが日本の国内株式部門のモーニングスター・ファンド・アワード最優秀賞を受賞



基準価額の推移

2009年1月19日 ~ 2023年10月31日



※「分配金込基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※基準価額の計算において、運用管理費用（信託報酬）は控除しています。

※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みとなっており、純資産総額が500億円までは年率1.078%（消費税込）、500億円を超える部分は年率0.979%（消費税込）、1,000億円を超える部分は年率0.869%（消費税込）、3,000億円を超える部分は0.748%（消費税込）となります。



運用実績

2009年1月19日 ~ 2023年10月31日

基準価額

42,759 円

(前月末比)

△1,809 円 (△4.06%)

純資産総額

488.8 億円

(前月末比)

△11.8億円 (△2.36%)

騰落率(分配金込)

期間	騰落率
1ヵ月	△4.06%
3ヵ月	△8.19%
6ヵ月	5.00%
1年	16.87%
3年	45.10%
5年	56.86%
10年	149.92%
設定来	366.77%

分配金（1万口当たり、税引前）

決算期	分配金
2019年1月	0円
2020年1月	250円
2021年1月	300円
2022年1月	0円
2023年1月	0円
設定来合計	1,910円

※「基準価額」およびその「前月末比」は分配後です。

※「騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。税引前分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。



ポートフォリオの状況

ポートフォリオの構成別比率

株式	96.6%
その他	3.4%

未来コンセプト別比率

ウェルネス	15.7%
精密テクノロジー	15.0%
生活ソリューション	13.9%
資源・エネルギー	10.8%
快適空間	9.4%
新素材	8.7%
未来移動体	6.9%
地球開発	6.8%
ライフサイクル	5.6%
社会インフラ	3.8%
その他	3.4%

組入上位10銘柄

銘柄	未来コンセプト	銘柄概要	組入比率
1 ディスコ	精密テクノロジー	kiru、kezuru、migaku、世界を代表する精密加工装置メーカー	4.7%
2 三菱商事	資源・エネルギー	変化に強い組織力で、進化し続ける	4.4%
3 味の素	ウェルネス	「食と健康の課題解決企業」としての認知を広め、コーポレートブランド価値向上を目指す	4.4%
4 信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性	4.1%
5 丸紅	資源・エネルギー	規律ある経営で収益を積み重ね、いつか総合商社ナンバーズリーに	3.9%
6 KADOKAWA	生活ソリューション	IP創出力とIT技術力に支えられ、変化を恐れず挑戦し続ける	3.8%
7 日立製作所	社会インフラ	インフラとITをつないで、社会課題を解決する	3.8%
8 ユニ・チャーム	ライフサイクル	世界企業と切磋琢磨し、空白地帯で成長	3.8%
9 東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが脈々と続く「革新」を続けるグローバル企業	3.7%
10 デンソー	未来移動体	モビリティ社会で価値を創造し続ける	3.7%

※「ポートフォリオ別構成比」「未来コンセプト別比率」「組入上位10銘柄」に関しては、マザーファンドについての記載になります。

※各比率はマザーファンドの純資産総額を100%として計算しております。四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

※その他とは現金等を指します。

◎「未来コンセプト」とは、当ファンドが行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」



運用状況

◎運用レビュー

10月のファンドの月間リターンは▲4.06%の下落となりました。

◎運用責任者メッセージ

10月の内外株式市場は、米国10年国債利回りの5%台乗せ（2007年7月以来）や中東情勢の緊迫化などから世界的に大きく下落する展開でした。米国では金利上昇局面で、引き続きテクノロジー株の下落が顕著でした。国内株式市場も、こうした世界的な株価の下落に連動して続落となりました。月末には、日銀がYCC（イールドカーブコントロール＝長短金利操作）の再修正を行ったことから、日本の長期金利も上昇し株価を抑えました。

当ファンドは、月間で▲4.06%の下落、投資先32銘柄中7銘柄が値上がり、25銘柄が値下がりとなりました。同期間のTOPIX（東証株価指数；配当込）は▲2.99%、日経平均株価は▲3.14%の下落となりました。

当ファンドの株式の組入比率は、96.6%と前月比+1.6%の上昇となりました。10月後半の下落局面では積極的な買い増しを行いました。個別銘柄の月間騰落率ではマキタ+4.58%、信越化学+2.88%、ヤマトHD+2.83%が上位3銘柄となりパフォーマンスをけん引しました。下位3銘柄は、エムスリー▲14.80%、コマツ▲14.35%、日揮HD▲11.42%となりました。当月、上場来高値を更新した銘柄はディスコの1銘柄、年初来高値を更新した銘柄も同社だけでした。なお、9月から新たに1銘柄の組み入れが始まり保有銘柄数は32銘柄となっています。当該銘柄の組み入れが一定の比率になりましたら銘柄の開示を行う予定です。順調に組み入れは進んでいますので、もうしばらくお待ちください。

当面の国内株式市場は、米国の長期金利の動向へ関心が高まっています。すでにFRB（連邦準備制度理事会）では7月を最後に次のFOMCが開かれる12月中旬まで約5ヵ月間の利上げ見送り状態です。国内株式市場も、こうした状況を受け年末年始に向けて再び騰勢を強めていくと想定しています。市場の動向に関わらず、引き続き丁寧な運用を継続していきます。どうぞ、ご期待ください。

最高運用責任者 伊井 哲朗

◎新NISA一億総株主時代の幕開け～長期投資でつくる私たちの未来～

わたしたちコモンズ投信の新NISAに対するスタンスと取組みについてのメッセージをまとめました。新NISAが「誰もが当たり前資産形成を行う時代」を大きく後押しするものと考え、その中で私たちは資産形成のその先にあるお仲間一人ひとりの幸せの実現に寄り添える存在でありたいと思っています。今後のコモンズ投信に、ぜひご期待ください。

<https://www.common30.jp/customer/1599/>

◆2023年10月次運用報告動画もぜひご覧ください！

<https://youtu.be/cen-MrCQms4>

2023年10月次運用報告動画



投資委員会メンバー

○伊井哲朗、上野武昭、末山仁、原嶋亮介、古川輝之/○は最高運用責任者

※組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります。



新規組入投資先

なし



今月のピック！

■ (4063) 信越化学工業

信越化学工業が発表した2024年3月期第2四半期決算では、売上高が前期比15.1%減、営業利益が同28.8%減となりました。北米を中心に展開する塩化ビニル樹脂事業においては市況下落の影響を受け、半導体シリコン事業においては顧客の在庫調整によって需要が減退するという厳しい外部環境下ではありましたが、**当社の底力を発揮してダメージを最小限に抑えた決算と言えるのではないかと**思っています。

半導体シリコンの需要に関してはもうしばらく調整が続く可能性もありますが、中長期的な需要増に対する確度は変わっておらず、先々の需要増を見越した設備投資については計画通りに進んでいます。また、それ以外の事業においても、半導体露光工程で使用されるフォトマスクブランクスにおいて最先端のEUV露光向けの量産を開始するといった明るいニュースもありますので、外部環境が好転した際の業績回復に期待できると考えています。

シニア・アナリスト/ESGリーダー 原嶋 亮介

■ (8058) 三菱商事

三菱商事の24年3月期上期の当期利益は4,661億円、前年同期比35%減となりました。資源価格の沈静化やキャピタルゲインの反動で、大幅減益となりましたが、上期の当期利益としては前年同期に次ぐ過去2番目の水準でした。通期の当期利益計画については、期初の9,200億円から、9,500億円（前期比20%減）に上方修正しました。天然ガス、自動車・モビリティ、総合素材、コンシューマー産業などのセグメントが想定以上の収益で推移していることが背景にあります。

なお、同社は中長期的な成長に向けて、事業環境の変化を注視し、**戦略的に経営資源の循環を促進し、資本効率の向上を図っています**。高収益・高成長の事業については、強化・拡大を目指しています。一方、収益性（ROIC）が業界に比べて劣後する事業、および低成長の事業は、リスト化して入れ替えあるいは継続保有の是非を判断し、赤字削減や継続保有先の収益改善に努めています。

シニア・アナリスト 上野 武昭

■ (2413) エムスリー

エムスリーは、10月27日に2024年3月期第2四半期決算を発表しました。第2四半期の連結業績は、主力の製薬マーケティング支援事業が第1四半期と同様に着実に進捗したことなどから前年同期比で増収となりましたが、昨年度までの新型コロナウイルス関連の業績高上げ分の反動減などの影響により減益となりました。新型コロナウイルス関連の業績への入り繰りを除いた売上成長は前年同期比で+12%なので、一過性の要因を除けば順調に業績が拡大していることが確認出来ます。

エムスリーはこれまでM&Aを通じて事業領域や地域を拡大してきましたが、**今後もM&Aを重要な経営戦略と位置付けていて、海外企業も含めて引き続き積極的に投資していくスタンス**です。また、これまでは病気などを発症した患者や、それらを治療する医師などが主たるターゲット市場でしたが、最近では、病気などを発症する前の健常人を対象とする市場についても、健康データ管理、予防、早期診断促進、病に関するリテラシー向上など今後拡大する重点領域として力を入れ始めています。

エムスリーの株価は、金利上昇懸念による高成長銘柄の買い控えなどにより低迷が続いていますが、企業業績の着実な成長が見直されるタイミングでは、再び上昇基調に回帰していくものと期待しています。

シニア・アナリスト 末山 仁



こどもトラストセミナーで【セブン&アイ】を体験しよう！2023

2023年8月19日、コモンズ30ファンド投資先企業セブン&アイHDの伊藤研修センターにて、こどもトラストセミナーを開催いたしました！

まずは、幼児～低学年のお子さん、高学年のお子さんに分かれ、制服に身を包みます。低学年以下のおさんはヨーカドーの制服、高学年のおさんはセブン&イレブンの制服です。みんな、一気に大人気分。

さあ、いよいよ講義の開始です。

伊藤研修センターの日塔先生が様々なクイズなどを通して、会社やセブン&イレブンについてご説明くださいました。親子で一緒に考えます。

なぜ、セブン-イレブンという名前になったの？ヨーカドーで売られているたまごのひみつは？？さらには、セブン-イレブンで回収されるペットボトルの数や、セブン&アイHDが取り組んでいる環境への配慮の取組や地球環境に配慮した商品開発について、など、様々な角度から、**セブン&アイHDの取組について学ぶことができました。**

さあ、そしてここからは、2つのグループに分けて、実際のお仕事を体験です！

低学年のグループは、接客&レジ打ち体験。高学年のグループは、セブン-イレブンでの陳列&レジ打ち体験です。みんなホンモノの商品や、実際のレジを前に大興奮。

さあ、続いては、**お寿司づくり&試食会**です。

専用のブラシを使い手をしっかり洗うところから取り組みます。徹底した衛生管理の元、お惣菜づくりが行われていることを体感します。

お寿司づくりでは、ふわっとしたシャリが自動で作られる機械の前に、子どもたちも目を丸くして見学。握りのコツを教えてもらったあと、一人ひとり、ネタを乗せていきます。

すっかりおなががすきました。ここから試食タイムです。自分で握ったお寿司は格別。笑顔があふれる楽しい試食会になりました。



皆で集合写真

写真で当日の様子を紹介しています。ぜひご覧ください。

https://www.common30.jp/contents/event_report/4325/

お腹も満たされたところで、今日のメインイベント。

ここからは親と子に分かれ、こども投資家である子どもたちに、コモンズがなぜ、セブン&アイに投資をしているのか、そして、そのセブン&アイをこれからも応援していきたいか、の「**こども投資会議**」を開催です。

アナリストの上野から、体験したお寿司づくりや、衛生管理、陳列の工夫などを例に挙げながら、セブン&アイHDのすばらしさ、特に商品開発におけるこだわりが企業の競争力につながっていること、その企業をぜひみんなにも応援していこう、ということを話しました。そして最後に、**子どもたちから、セブン&アイHDの社長さんと伊藤研修センターの皆さんにお手紙をしたためました。**

大満足の体験はここまで。最後にお土産までいただいて、こどもトラストセミナーは終了しました。



子どもからのお手紙

保護者の方からの感想を一部紹介します。

- ・身近な7&i HDGSを体験することで、娘が会社、株式、投資を学ぶきっかけになると感じました。
- ・人見知りで恥ずかしそうでしたが、レジ打ち体験に寿司作りが楽しかったようで、「大人になる！」と宣言するほどいい経験になったようです。
- ・娘は純粋に遊びに来た感覚で伺っていますが、**社会に触れ、会社を知ることで将来の夢に繋がってくるのではないかと思います。**受け入れていただく企業様にはご負担をおかけすることもあると思いますが、大人、子ども双方にいい勉強会の場をご提供いただけましたら幸いです。

この場を借りて、貴重な体験の機会を作っていただいたセブン&アイHD、伊藤研修センターの皆さまに心よりお礼申し上げます。

取締役マーケティング部長 福本 美帆



コモンズSEEDCapからのお知らせ

【コモンズSEEDCap今月のお知らせ】

◇コモンズSEEDCapに関して詳しくはこちら

→ <http://www.common30.jp/fund30/seed>

◇今年度コモンズSEEDCap応援先 濱野将行さん率いる一般社団法人えんがおについてはこちら

→ <https://www.engawa-smile.org/>

【御礼】

10月22日（日）、第15回コモンズ社会起業家フォーラムを開催し、10人の社会起業による7分間スピーチリレー、えんがお濱野さんに対する第14回コモンズSEEDCap授賞式を行うことができました。

*オンラインで引き続き当日の様子をご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=yQAKGwn175g>

ご参加いただきました皆さま、ご尽力いただきました関係各所の皆さまにコモンズ投信一同、心より御礼申し上げます。

参加者の皆さまがお寄せくださった感想の声、とてもよくフォーラムの場を表現してくださっています。

「希望のある取り組みの実例を沢山聞かせていただき、自分でも無理なく参加できる社会課題解決に関わる方法のヒントもいただきました。長時間ではありませんでしたが、登壇者、スタッフの皆さんのプラスのエネルギーが沢山伝わりました。私が続けている微々たる投資資金も間違いなく社会や世界をよくする為に役立っているに違いないと再認識出来る機会でもありました。」(50代 女性)

他にも、ご登壇者からの感想の声なども以下コモンズ考にてご紹介させていただきましたので、ぜひご覧ください。

<https://www.common30.jp/contents/newsletter/4316/>

今年の7分間のスピーチテーマは、「あなたは今、どんな流れを作りたいですか？」

わたしたちコモンズ投信が挑み続けるよりよい明日への流れについても、引き続きご注目いただき、一緒にいただけますと幸いです！



【ブログのご紹介】

エル・システムジャパン作曲教室（変な音を、作ってみよう）

～第14回コモンズSEEDCap最終候補者応援レポート～

<https://park.common30.jp/2023/10/14seedcap.html>

ソーシャル・エンゲージメント・リーダー 馬越 裕子



お客さまからの声

セミナーにご参加いただいたお客さまからいただいたお声をご紹介します。

【オンライン】コモンズ投信運用報告会

銘柄選択の理由として非財務価値を始めとして具体的な解説があり、納得できました。また、伊井社長の話は説得力がありました。（70代・男性）

【大阪開催】コモンズ投信運用報告会

投信運用状況や世界の景況感から投資先企業分析まで幅広く学ぶことが出来ました。伊井社長のわかりやすいお話しやスタッフ皆さんの雰囲気から受益者に親しい企業風土を感じます。伊井社長のゆっくりわかりやすいお話しは聞き易く理解が進みます。古川アナリストからは真摯な若さを感じました。（60代・男性）

伊井さんの投資信託について素人にもわかりやすい説明と、過去の経緯、現在の日本の実態やこれからの方向性など、裏話的な話題も含め特にわかりやすく興味深かったです。伊井さんも古川さんも話がお上手でした。（60代・女性）

住宅遺産のための作戦会議 第2弾！ ～理想の家を味わう 京都編～

素晴らしい空間の中で、住宅遺産トラストの活動の現状や課題を知ることが出来て有意義でした。住宅遺産トラストが直面している課題について、相続の問題が影響している部分が多いと感じました。税制面での法支援が進むことを期待したいです。今後もこのようなかたちで、事業報告などしていただけるとありがたいです。（50代・男性）

日本ではごく一部の建築を除けば消耗品として扱われている建築物をその時代が残した遺産として残して行く活動そのものが次の時代につながる新しいコミュニティを創っていく営みそのものだと改めて感じました。

日本には守り、残していくべき建築がまだまだ数多くあるとともにそこで生活してきた人たちの生きてきた足跡がその建物の価値を形づくることになると改めて思いました。（60代・男性）

課題と共に、ひとつひとつの住宅の背景や住まわれていた方々のお考えなどもご共有いただき、それぞれのストーリーがあつての住まいだということがよく感じられました。

「住宅の価値」を維持していきたいというお言葉が何度も出てきて、大変共感すると共に、その「価値」とは何だろうかということを考えていました（答えはまだ全然ありません!）。また、集められた参加者の皆さんからの真剣なご意見が、それぞれ素晴らしいなと思い、木下さんがおっしゃっていた、あらゆる分野の方々が意見を出し合って考えていきたいとおっしゃっていたことがよく理解できたように思いました。

建物の価値と土地の価値、保有期間中のキャッシュフローと将来的に再売却する際の資産価値の考え方、というふうに、いったん分けて整理していくと良いのかもしれない。

木下さん吉見さんのご活動を通じ、ひとつでも素晴らしい住宅遺産が引き継がれていくことを願うと共に、お二人の活動がどう承継されていくのかも気になるどころでした。応援しています。ありがとうございました。（40代・女性）

こどもとうしかのための コモンズの視点～企業のみカタ～ リンナイのごしょうかい

とても面白くて、会社のことをより知ることが出来たから。例えがわかりやすい！（10代・女性）



お知らせ

Pick Up! セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「[セミナー情報](#)」をご覧ください。

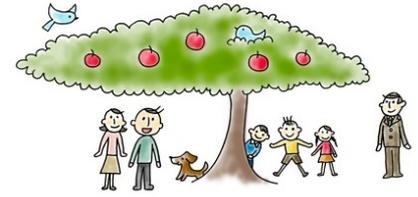
<https://www.common30.jp/seminar/>

◆2023年10月次運用報告動画もぜひご覧ください！

<https://youtu.be/cen-MrCQms4>

□パラ馬術大会をみんなで観戦&乗馬にチャレンジ 第2弾！

11月3日（金・祝）9:30～16:30



□子どもトラストセミナー「KUBOTA AGRI FRONT」で未来の農業を体験しよう！

11月5日（日）13:30～16:00

□子どもトラストセミナー | いらなくなったバイクを「ほしい！」お客様に届けるために！

～ザ・2020ビジョン投資先企業「株式会社バイク王&カンパニー」バイクを楽しもう～

11月19日（日）13:00～16:00



□新NISAの活用方法

11月9日（木）20:00～20:30

11月22日（水）19:00～19:30

□コモンズの視点～企業のミカタ～
任天堂のご紹介

11月29日（水）20:00～20:30

□アクティブ運用ってどうなの？

12月6日（水）19:00～19:30

☆アーカイブ動画を[YouTube「COMMONSTV」](#)にて配信しております。
ぜひ、チャンネル登録をお願いいたします！☆

・「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報（ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません）の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務（信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

・モーニングスター・ファンド・アワードについて

アワードは、リスク調整済みの中長期的なパフォーマンス実績と、ファンドの将来に関するモーニングスターの評価であるモーニングスター・メダリスト・レーティング™の組み合わせによって決定されます。アワードは毎年行われており、ファンドの1年間のパフォーマンスを重視するのとは適切であると考えていますが、ファンドはリスクを調整後の3年および5年で高い相対リターンを達成している必要があります。また、長期的にアウトパフォームし続ける潜在力についての将来的な評価を反映するため、モーニングスターのメダリスト・レーティングでポジティブ（金/銀/銅）の評価を得たファンドを選出の際に優先します。



販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
ソニー銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第578号	○	○		○
PWM日本証券株式会社※1	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第50号	○			○
楽天証券株式会社※1	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第195号	○	○	○	○
マネックス証券株式会社※1	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第165号	○	○	○	○
株式会社SBI証券※1	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第44号	○	○		○
株式会社秋田銀行※1	登録金融機関 東北財務局長 (登金) 第2号	○			
株式会社足利銀行	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第43号	○	○		
株式会社栃木銀行※1	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第57号	○			
株式会社横浜銀行※1	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第36号	○	○		
株式会社イオン銀行※1	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第633号	○			
株式会社北海道銀行※1	登録金融機関 北海道財務局長 (登金) 第1号	○	○		
岡三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第53号	○	○	○	○
株式会社静岡銀行※1	登録金融機関 東海財務局長 (登金) 第5号	○	○		
静銀ティール証券株式会社※2	金融商品取引業者 東海財務局長 (金商) 第10号	○			
株式会社福岡銀行※2	登録金融機関 福岡財務支局長 (登金) 第7号	○	○		
株式会社熊本銀行※2	登録金融機関 九州財務支局長 (登金) 第6号	○			
株式会社十八親和銀行※2	登録金融機関 福岡財務支局長 (登金) 第3号	○			
株式会社百五銀行	登録金融機関 東海財務支局長 (登金) 第10号	○	○		
松井証券株式会社※1	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第164号	○	○		
野村證券株式会社※2	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第142号	○	○	○	○

※1 つみたてNISA取扱 ※2 つみたてNISAのみ取扱



販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等		日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
浜銀TT証券株式会社※2	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第1977号	○			
FFG証券株式会社※2	金融商品取引業者	福岡財務支局長 (金商) 第5号	○			○
株式会社京葉銀行※2	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第56号	○			
株式会社十六銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金) 第7号	○	○		
株式会社鳥取銀行	登録金融機関	中国財務局長 (登金) 第3号	○			
tsumiki証券株式会社※1	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第3071号	○			
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商) 第134号	○			
auカブコム証券株式会社※1	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第61号	○	○	○	○
PayPay銀行株式会社※1	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第624号	○	○		
株式会社西日本シティ銀行	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金) 第6号	○	○		
株式会社七十七銀行※2	登録金融機関	東北財務局長 (登金) 第5号	○	○		
株式会社伊予銀行※2	登録金融機関	四国財務局長 (登金) 第2号	○	○		
四国アライアンス証券株式会社※2	金融商品取引業者	四国財務局長 (金商) 第21号	○			
京都信用金庫	登録金融機関	近畿財務支局長 (登金) 第52号	○			
株式会社佐賀銀行	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金) 第1号	○	○		
LINE証券株式会社※1	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第3144号	○			
株式会社山梨中央銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第41号	○			
SMB C日興証券株式会社※1	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第2251号	○	○	○	○
株式会社大垣共立銀行※2	登録金融機関	東海財務局長 (登金) 第3号	○	○		
OKB証券株式会社※1	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商) 第191号	○			
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)※1	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第10号	○	○		

※1 つみたてNISA取扱 ※2 つみたてNISAのみ取扱



販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等		日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
アイザワ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第3283号	○		○	○
東海東京証券株式会社※1	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商) 第140号	○	○		○
スルガ銀行株式会社※1	登録金融機関	東海財務局長 (登金) 第8号	○			
九州FG証券株式会社※1	金融商品取引業者	九州財務局長 (金商) 第18号	○			
株式会社肥後銀行 (委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社)※1	登録金融機関	九州財務局長 (登金) 第3号	○			
株式会社鹿児島銀行 (委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社)※1	登録金融機関	九州財務局長 (登金) 第2号	○			
株式会社名古屋銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金) 第19号	○			

※1 つみたてNISA取扱 ※2 つみたてNISAのみ取扱



コモンズ30ファンドのリスクについて

基準価額の変動要因

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま（受益者）に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

お客さま（受益者）には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくお申し上げます。

なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませので、ご注意ください。

基準価額の変動要因となる主なリスク

株価変動リスク

当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。

流動性リスク

有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。

為替変動およびカントリーリスク

外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。



その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。



コモンズ30ファンドの費用について

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	(コモンズ投信の場合) ありません。 (委託会社の指定した販売会社の場合) 販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.3% (消費税込) が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年税込1.078% (税抜0.98%) を上限とした率を乗じて得た額とします。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用・手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額に対して年0.11% (消費税込) を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有機関等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。



お申込みメモ

その他	商品分類	追加型投信/内外/株式
	信託設定日	2009年1月19日
	信託期間	無期限 (ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります)
	分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
	購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
	購入価額	購入申込日の翌営業日の基準価額
	換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
	換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
	申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。
	換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日



ご注意事項

- ◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。
- ◆ファンドの組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。
- ◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合があります。
- ◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。



関係法人

委託会社

コモンズ投信株式会社
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-5 VORT平河町II 5階 (旧 平河町Kビル)

- ・金融商品取引業者
- ・関東財務局長（金商）第2061号
- ・加入協会 一般社団法人投資信託協会

お問い合わせ先
■コールセンター（受付時間／平日 午前10時～午後4時）
03-3221-8730
■ウェブサイト
<https://www.common30.jp/>